

特集

キャリア形成と 就職の心理学

最近、大学で心理学を学ぼうかどうしようかと考えている高校生から、「心理学を学んだ後、どのような就職がありますか？」ときかれることが多くなってきた気がします。大学生からも、心理学を学んだことを社会の中で生かす方法について質問される機会が増えてきました。心理学を学んだ学生が、必ずしも狭い意味での「心理学専門職」に就くのではなく、一般の企業などに就職していくことが多くなってきている現状を反映しているのだと思います。そこで今回は、「キャリア形成と就職の心理学」を企画しました。産業・組織心理学、発達・教育心理学、社会心理学などの心理学の各分野から、就職やキャリア形成に関する幅広く興味深い話題を集めることができました。さらに、心理学を生かして企業で活躍されている方々からのご意見も頂くことができました。今回の特集が、いま心理学を学んでいる学生やこれから心理学を学ぼうとする人たちに、そしてそれらの学生を指導する立場の先生方にも良いヒントを与えてくれることを期待します。

(青山謙二郎)